

葉栗連区

令和4年3月

地域づくり協議会だより 65号

発行日：令和4年3月1日 発行者：葉栗連区地域づくり協議会

一宮市大毛字南出120番地（葉栗出張所内） 電話：28-9001

☆ エドヒガンザクラの植樹祭 光明寺緑地公園 ☆

市制施行 100 周年を記念する葉栗連区の事業として 1 月 22 日（土）午前 10 時から光明寺緑地公園においてエドヒガンザクラの植樹祭が開かれました。

葉栗連区地域づくり協議会が主催し関係者約 70 人が参加。サイクリングロードの近くに 6 本を植えた後、葉栗中学校、葉栗小学校、葉栗北小学校の生徒・児童により銘板の除幕を行いました。植樹したサクラは、土地を管理する一宮市に寄贈する形で、今後、市とともに保全をしていきます。

明治 18 年（1885）に一宮市北方町から江南市草井町まで約 9 km にわたり、約 1800 本のエドヒガンザクラ、シダレザクラ、ヤマザクラが植えられました。しかしながら風水害や高齢化により現在は、700 本を切る状態になっています。

植樹祭に参加した小中学生からは、「地域にある堤のサクラをこれからも見守っていきたい」と話していました。

「名勝及び天然記念物」に指定されて 100 年を迎える 2027 年 8 月 11 日を目指して、より一層の保全活動を展開していきたいと考えております。

今後とも皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



☆ 木曾川堤（サクラ）をこれからも守ろう ☆



1月22日のサクラの植樹祭に続き、光明寺緑地保全会、町会長会、地域づくり協議会のメンバーにより、恒例の木曾川堤（サクラ）の保全活動が行われました。

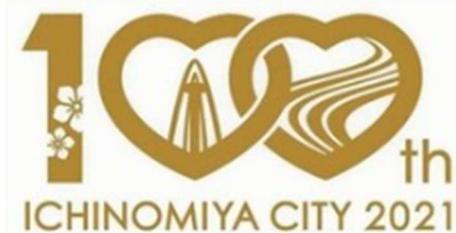
手に鎌やスコップを持ち、サクラの幹から約2mの所に浅く穴を掘り、用意した肥料を手際よく埋め込む作業を行いました。場所によっては、「葛のつる」が生えており、悪戦苦闘をしながらラグビー場から約3kmにわたり、150本以上のサクラの保全活動を行いました。

この活動は、昭和57年8月から約40年間行われており、多くの皆様のご協力に感謝しております。

しかしながら、中には老木のため枯れている樹木も見受けられてきており、肥料散布のみでなく抜本的な保全活動を行う時期に来ていると思われまます。

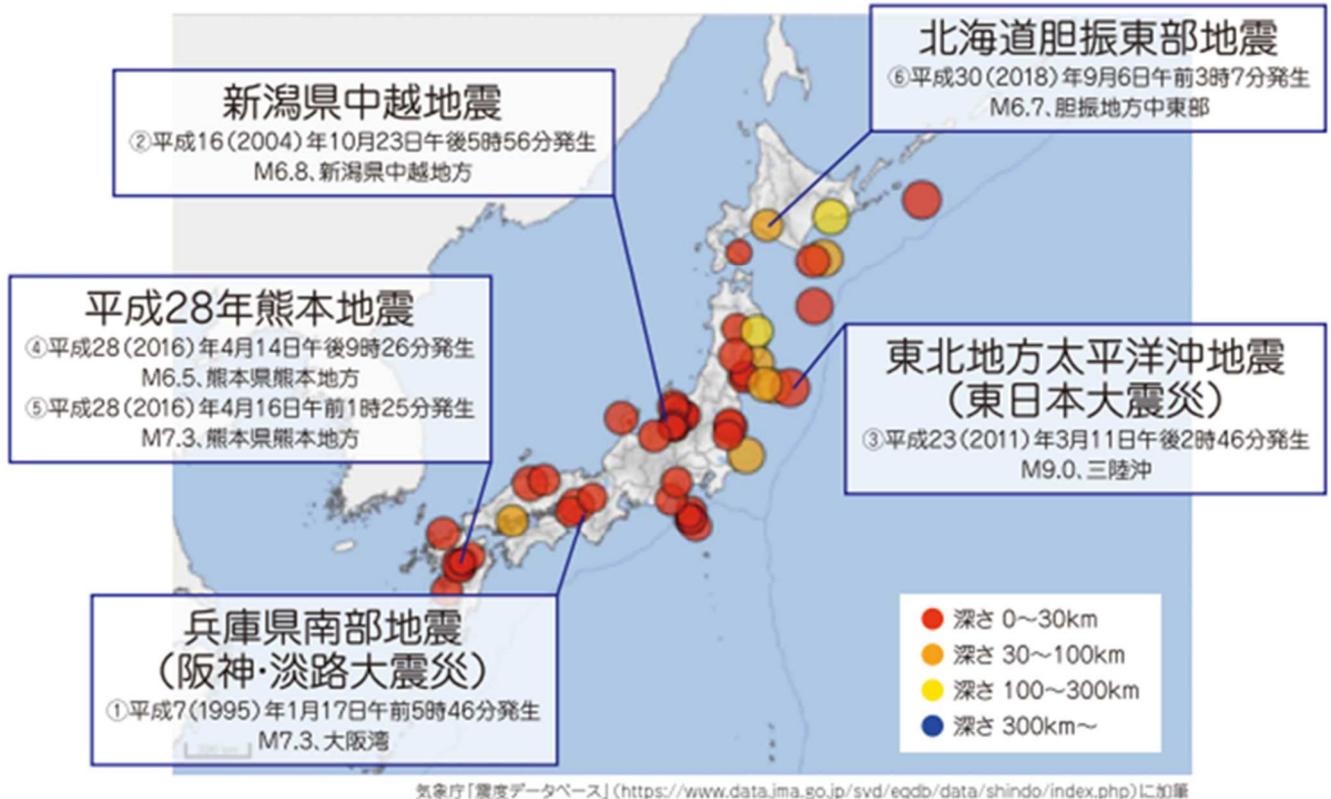
隣接の浅井連区でも保全活動を開始しており、今後は、共同して樹木札の取り付けを行いながら、実態把握を行い、一歩進んだ保全活動を展開したいと考えております。

次回の保全活動にご協力をお願いいたします。



過去から学ぶ地震対策 ①

平成23年(2011年)3月11日午後2時46分に東日本大震災が発生して、まもなく11年になります。この地震は三陸沖を震源地とする海からの地震。震源地から遠く離れた一宮市でも震度3の揺れが観測されています。



《文献：各地で発生する大きな地震：愛知県 HP「防災・減災お役立ちのガイド」より》

一方この地域にとって忘れてはならないのは、130年前の明治24年(1891年)10月28日午前6時37分に、岐阜県本巣市を震源に発生した内陸直下型地震の濃尾大地震です。

マグニチュード8、震度7と推定され、日本の陸地で記録されている中では最大の直下型地震でした。この葉栗地区(当時は光明寺村・大田島村・佐千原村の葉栗郡3村)の被害状況は、人口5,521人、1,134戸数のうち、死者28人、負傷者72人、全壊624住家、半壊374住家、全壊率は55%、全半壊率88%(「明治24年10月28日濃尾地震の被害と重度分析」より)という甚大な被害を受けました。

「エネルギーは強く余震はいまも続いている」として研究もされていますが、地震は海だけではなく、内陸の地震についても、注意を払い災害に備えていくことが大切です。

次号より愛知県防災安全局の「家庭でできる地震対策」から、①家の中にいるとき、②屋外にいるとき、③避難するときの地震対策について紹介していきます。

準備しておきたい用品	
非常持ち出し品袋	非常持ち出し品を収納して、玄関先に用意。
飲料水	一人一日3リットルの水を3日分備える。
簡易トイレ	凝固剤、吸収剤入りのものを用意。
給水用ポリタンク	日頃から水道水をためておく。生活用水に使える。

☆ 「島文楽油絵」 掲示 葉栗公民館 ☆

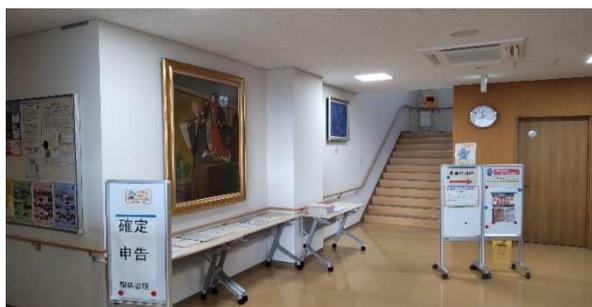
去る12月4日(土)に葉栗公民館で開催された「島文楽公演」のとき、一宮市から借用し展示しました杉山元輝画伯作の「島文楽油絵」(60号)がこの度、葉栗公民館玄関ロビー西側の壁面に常設掲示できることになりました。

この絵は、島文楽の人形を描いたもので、モデルの人物は、故森真一氏(一宮市島村)です。

作者の杉山元輝画伯は、岐阜県本巣市出身。1950年第6回日展に入選し、以来入選16回を数える。

1958年オーストラリア国際展に入選、1966年日展会友に推挙された。一宮美術作家協会創立委員として活躍。

葉栗公民館においてのとき、ゆっくりと鑑賞してください。



はぐり野 ワンショット



題 名 「ごちそうさま」
 撮影場所 138タワーパーク内
 撮 影 者 上坂 雅春
 撮影の鳥は「ヒレンジャク」

北東アジアに生息するスズメ目レンジャク科に分類される鳥で、日本では冬鳥として見られる。

毎年2月ごろ138タワーパーク内のクロガネモチの実を食べに飛来する。

<学校行事予定>

3月 3日(木) 葉栗中学校卒業式
 3月18日(金) 葉栗小学校・葉栗北小学校卒業式
 3月24日(木) 葉栗中学校・葉栗小学校・葉栗北小学校修了式



<一宮市と葉栗連区の人口>

	人口	世帯数	男	女
一宮市全体	382,085	164,576	186,568	195,517
葉栗連区	16,454	6,801	8,040	8,414

令和4年2月1日現在